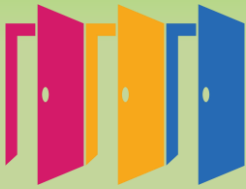
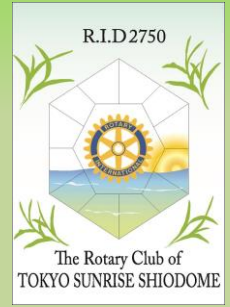


# ◆ WEEKLY REPORT ◆



ロータリーは機会の扉を開く  
R.I.会長 ホルガー・クナーク

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific  
Basin Group  
The Rotary Club of  
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2020-21年度 会長 山本直道  
クラブテーマ「MY TOKYO SUNRISE」

No.241 4 Feb. 2021 発行

## 第248回 例会

【日時】2021年1月28日(木) 12:30~13:30

【オンライン例会】

【例会出席】会員数 17名 名誉会員 6名 【出席者】10名 ビジター 0名 ゲスト 1名

【出席率】58.8% 【修正出席率】70.6%

### 《プログラム》

#### ◇ 会長挨拶

本日は山本直道会長がお休みの為、代理を勤めさせていただきます。

司 会：愛知とし子副会長  
愛知とし子副会長

#### ◇ 幹事報告

先日千代田グループ協議会に参加しました。次年度の会長・幹事候補が集まり次年度の活動の内容を話し合いました。そこで次年度のガバナー公式訪問において、今までは各クラブそれぞれで開催していましたが、次年度は9月16日に東京グローバルクラブとの合同開催という事になりました。次の理事会で正式に報告をして決定します。ロータリー財団の補助金セミナーがオンライン開催となりました。補助金申請と合わせて出席させていただきます。クラブ戦略計画の作成をしたいと思います。6月末までに提出の要請がありました。本年度と次年度の会長でまとめて頂きます。会長エレクトセミナーにてお話があるそうなのでそこでお話を聞きながら作成していきたいと思っています。次年度の米山奨学生について協議していきたいと思っております。皆様よろしくお祈りします。

板橋一成会員

#### ◇ 委員会報告

山本教夫会員：ニコニコについてですが、先週あらかじめメールを事務局に送り、発表内容と金額を連絡するという風になっていましたが、もし当日参加しなかった場合、ZOOMのチャット機能を使って頂ければと思います。

#### ◇ 出席報告

板橋一成会員

#### ◇ ここにBOX

山本直道：本日は仕事の為例会に出席できません。梅田さまの卓話を聞きたかったな～。

熊谷行裕：本日、卓話の梅田さんには6年前にチャーターナイトの司会をやって頂き有難うございました。私は当日席がなくて、舞台の袖のついたての裏で一緒させて頂きました。とてもなつかしい思い出です。本日は卓話を宜しくお祈りします。

梅澤武男：梅田陽子様、大変ご無沙汰しております。6年前の当クラブのチャーターナイトでは大変お世話になりました。本日の卓話どうぞよろしくお願い致します。

◆ 会長：山本直道 ◆ 幹事：熊谷行裕 ◆ 副会長：愛知とし子【発行責任者】山本教夫

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル東京汐留  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】[office@suns-rc.org](mailto:office@suns-rc.org)

◇ 卓話『オンラインでの伝え方のコツ』

元アナウンサー 梅田陽子様

今日は『オンラインでの伝え方』という事で、こういった ZOOM での会議での伝え方についてお話ししようと思っていたのですが、これまでの皆様のやり取りを拝見していて、あまり必要が無いのかな、などと思ってしまったのですが、これから増えていくであろうオンラインですのでこのままお話をさせていただきます。

私はアナウンサーで仕事をさせて頂いているのですが、オンラインでの仕事が増えて来まして、オーディションもオンラインでの面接になったりしていますので、その為の勉強会等有りお伝え出来る事が有るかと思いい、このようなテーマにさせて頂きました。

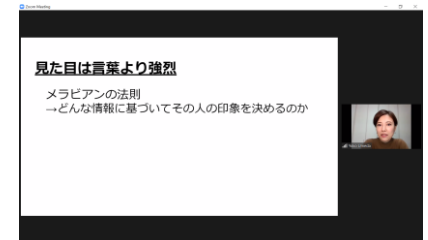
オンラインは元々やっていた直接のやり取りとは別物だと考える必要があります。「印象は1秒で決まる」伝える事は見た目も大事だという事をお話したいと思います。人はパッと見て脳で判断する生き物と言われていいます。目で見ただけの情報で言語化されたものとは比べ物にならないのです。メラビアンの法則と言って、人の行動が他人にどのような影響を及ぼすのか、という事で、影響するものとして「言葉(Verbal)」

「声(Vocal)」「表情(Visual)」と言われていて、言葉が5%、声が3.8%、表情が55%で、話す内容は5%しか伝わっていません、表情が大切になっていくのです。

私達は実際の生活では反応を見ながら対話していますが、オンラインではそれが難しくなるので、大げさな表情や表現力が必要になってきます。いつもの3倍ぐらい大袈裟に話して丁度良いのが基本です。表情豊かにというのは表情を変える事です。目を大きく開けたり口を大きく開けたりすると表情豊かに見えます。現在マスクで表情筋が動かず頬骨が下がってきている方が多いのです。そして、話すだけでなく、聞く側も聞いているという事を伝える表現をもって聞いていく事も大切になります。相手の反応を引き出すというのが必要になってきます。そして動作はゆっくりで。オンラインでは悪い癖が強調されてしまいます。実生活では声の方が先になりますが、オンラインでは動作が先で声の方が後になります。アクションファーストで話す人はうそをついていないという事で信頼感を得られると言われていて印象が上がるそうです。これは日常生活にも活かせます。姿勢はバストショット(台形)が良いそうです。アップ過ぎると圧迫感があり引きすぎると説得力に欠けてしまいます。バストショットで安心感を与えられます。そしてライトをつけて顔を明るく見せ、目線は上にするとかかなり綺麗に見えます。会話の続け方は短く簡潔に。一分50文字くらいが理想です。キャッチーな言葉を入れるとさらに印象が強くなります。相手に合わせて言葉の使い方や表現を変えていくのも大切かと思いいます。



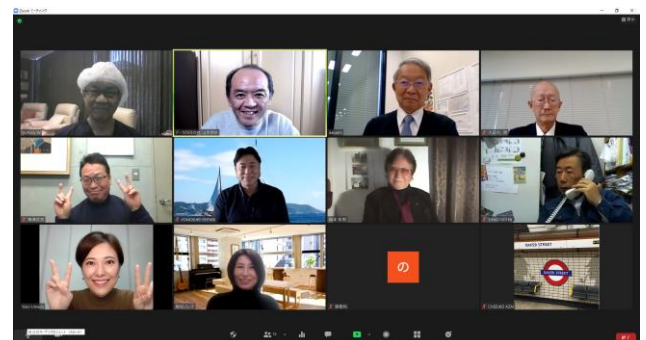
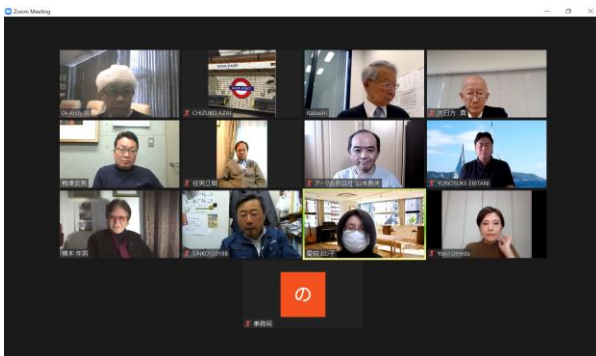
梅田陽子様



◇ 講評

愛知とし子副会長

改めてどのように喋るかと考えたると参考になる事が多かったです。ロータリアンは人前で話す事が多いですし、話が長くなりがちなので、知っているとしても良いかと思いいました。有難うございました。



《今後の主な行事予定》

- ◇ 5月26、27日 地区大会

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 2月 4日 12:30~13:30
- ◇ 2月11日 休会
- ◇ 2月18日 12:30~13:30